

# 地域社会との調和と共生をめざして

コーセーグループは、地域社会との調和と共生を重要な課題としてとらえ、産学連携や化粧品を通じた社会貢献を進めています。今後も社会で必要とされる企業であるために、積極的に活動の場を広げ、いち企業市民として持続可能な社会を築いていきます。

## 産学連携による最先端の皮膚科学研究

コーセーは新たな事業領域への取り組みとして、「医療(美容医療)分野との関係深化」を掲げ、QOL(Quality of Life)向上に向けた、新規分野の研究を進めています。慶應義塾大学医学部皮膚科学教室内に開設した「コーセー スキンケア・アレルギー予防医学寄附講座」は2年目を迎え、アトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患をスキンケアにより予防するというテーマに対し、積極的に取り組んでいます。この講座では、

皮膚のバリア形成メカニズムに関わる重要な因子を探索しており、アレルギー疾患に悩む方々の期待に応えられるよう研究を深めています。

本年5月には、日本皮膚科学会総会で、紫外線や可視光線等によって症状が出る難病をテーマとしたセミナーを開催しました。皮膚科医による2題の講演では、疾患の特徴や発症を防ぐための遮光方法、日焼け止めやファンデーションによる防御の有効性について述べら

れました。コーセーでは今後も、従来の化粧品の範囲を拡大するため、研究と人材の育成を続け、社会へ成果を発信していきます。



化粧品の可能性を拡大する研究を目指しています

## 女性農業者の美と健康をサポート

農林水産省が推進する官民連携の「農業女子プロジェクト」に参画しています。昨年は、株式会社タニタと共同で、農業女子の健康と美を支援する「農業女子プリリアントボディー化計画」を実施しました。本計画では、「健康と美」をテーマに20名の女性農業者が適度な脂肪と筋肉のバランスが取れ、肌も髪も健康

な「プリリアントボディー」を目指しました。当社は、屋外作業時の紫外線や乾燥などから肌を守る実践的なスキンケアやヘアケアに関するビューティセミナーを実施。3ヶ月間のプログラムを経て、ビューティーアワードの優秀者3名を決定し、表彰しました。



ビューティセミナーの様子

## まんが「大研究!化粧品のちから」の制作に協力

株式会社講談社ビーシーが制作している「まんが 社会見学シリーズ」の制作に協力しました。次世代を担う子供たちに、化粧品の役割や健康な肌の大切さについて楽しく学んでほしいという願いから制作されたもので、全国の小

学校と国公立図書館へ無償で配布しました。一般の方にも別途配布しておりますので、ご興味をお持ちの方はお問い合わせください。(コーセー広報室 pr@kose.co.jpまで)



「大研究!化粧品のちから」

## スポーツ振興へのさまざまな取り組み

コーセーは「スポーツをするときも美しく」というコンセプトのもと、化粧品も向上する独自の撥水技術を開発。1981年に業界初のスポーツ専用化粧品ブランドを発売しました。現在は、よりファッショナブルなブランドに進化した「ファシオ」として多くの方から愛されています。こうしたスポーツへの思いから、当社では芸術性の高いスポーツの発展をさまざまな面で支援しています。

2006年4月には、シンクロナイズドスイミング日本代表(マーメイドジャパン)のオフィシャルコスメティックパートナー契約を行い、同年日本スケート連盟 オフィシャルパートナー契約を結

びました。シンクロナイズドスイミングでは、演技だけでなく、各選手のメイクも同調していることも重要です。テーマに合ったメイクデザインの提案はもちろん、顔立ちや個性の異なる選手たちを似せて見せることを考慮した技術指導を行っています。

» スペシャルサイト  
「KOSÉ SPORTS BEAUTY NEWS」  
[http://www.kose.co.jp/jp/ja/kose\\_sports/index.html](http://www.kose.co.jp/jp/ja/kose_sports/index.html)



ファシオ「パワフルカールマスカラ」



芸術性の高いスポーツを積極的に支援



大会では選手自身がメイクアップするため、事前に講習をしています

## 化粧品学( Cosmetology )の発展に貢献

公益財団法人コスメトロジー研究振興財団は、1990年にコーセーの創業者である小林孝三郎が化粧品学(コスメトロジー)発展のために設立した機関で、優れた研究を行う研究者や研究機関を助成しています。2014年度は32件の研究課題と1件の学術集会に対して助成金を贈呈しました。

※本財団は内閣府より公益認定を受け、2011年10月に公益財団法人へ移行しました



さまざまな研究分野のスペシャリストが集まった表彰・贈呈式

## 美容専門学校から未来を担う人材を育成

コーセーの創業者は、美容の専門家を育てることも重要であると考え、1968年に「コーセー高等美容学校」を設立し、自ら初代校長を務めました。以来47年間に3,800人以上の人材を輩出しています。1997年からは「東京ヘアメイク専門学校」となりましたが、2016年度より「コーセー美容専門学校」に名称変更します。「人づくりを大切に」という理念のもと、美を追求するプロとして活躍できる人材育成に取り組んでいます。



ヘアデザイナーコース



ビューティデザイナーコース